

福田 浩一

ふくだ こういち / Fukuda Koichi

<p>所属・役職</p>	<p>株式会社日本農業サポート研究所 代表取締役</p>	
<p>活動拠点</p>	<p>全国（自治体・農業団体・国際機関での活動実績あり）</p>	
<p>略歴</p>	<p>1984年 全国農業改良普及協会入会。 2007年 同協会情報部部長。 2008年 東京農業大学博士号（農業経済学）取得。 2011年 株式会社日本農業サポート研究所設立、代表取締役就任。 2024年 総務省地域情報化アドバイザー就任。</p>	
<p>こんなことを 相談できます</p>	<p>①スマート農業・農業DX</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業機器の導入・活用に関する経営評価と計画策定の支援。 ・生成AI・AIエージェントの農業現場への導入に関する課題整理と実装支援（営農指導、計画作成、記録業務の効率化など） ・農業普及指導員・市町村職員向けスマート農業研修の企画・実施。 <p>②農村地域のDX推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農村地域における地域ICT活用と課題解決に関する助言。 ・JICA・APO（アジア生産性機構）等の国際経験を活かした農業・農村DX人材育成の支援。 	
<p>自治体向け メッセージ</p>	<p>課題が山積する日本の農村において、現場に即した実践的なDX導入が求められています。私は生産現場と普及現場の両方の経験を踏まえ、机上論ではなく「現場で使える仕組み」としてのスマート農業・生成AI活用を提案します。自治体職員の皆様とともに、持続可能な農業・農村の実現に貢献できれば幸いです。</p>	

<主な専門分野>※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

農

農林水産業

生成

生成AI活用

AI

AI活用

<地域情報化に関する実績>

(農業・農村DX、スマート農業支援)

2019～2026年

- ・静岡県浜松市スマート農業推進プロジェクトデザイナー
- ・ひろしま型スマート農業推進事業アドバイザー
- ・秋田県立大学アグリイノベーション教育研究センター 外部評価委員
- ・徳島県徳島市においてスマート農業・生成AI研修および現場導入支援を実施

2023～2026年

- ・APO研修にて日本のスマート農業・生成AI活用を国際発信